

平成23年度

# 一関地球温暖化対策地域協議会

## 総 会

日時 平成23年 6 月25日（土）  
午後 2 時から 4 時まで  
場所 Point1

## 一関地球温暖化対策地域協議会

- 総会次第 -

1. 開会

2. あいさつ

3. 来賓祝辞

4. 議事

報告第1号 平成22年度事業報告について ..... 3

認定第1号 平成22年度収支決算について ..... 9

監査報告 ..... 10

議案第1号 平成23年度事業計画(案)について ..... 11

議案第2号 平成23年度収支予算(案)について ..... 12

議案第3号 役員を選出について ..... 13

議案第4号 役員承認について ..... 13

一関地球温暖化対策地域協議会会則 ..... 15

その他

5. その他

6. 閉会

報告第1号 平成22年度事業報告について

会則第11条第2項に基づき平成22年度事業について次のとおり報告する。

平成23年6月25日提出

一関地球温暖化対策地域協議会  
会長 千田 恭平

当協議会も平成19年の設立から4年が経過した。この間、県内における地球温暖化対策地域協議会の1つとして、地域における温暖化対策に率先して取り組んできたが、常に試行錯誤の連続であったし、今後も社会情勢に応じた対応が求められると考える。昨年度の取り組みについては以下のとおりである。

## 1 地球温暖化対策の学習・教育活動の推進

市民・事業者を対象に様々な手段による情報提供を行い、意識啓発と実践活動のきっかけづくりを進めるとともに、子どもへの環境教育と環境学習機会の充実を図るための活動を推進した。

### (1) 地球温暖化に関する広報の発行

地域住民への広報活動を展開し、住民一人ひとりが行動の必要性を認識し、「できることから実行する」という意識の醸成を図るため、一関市の補助を受け、市内全世帯に広報eco(エコ)を2回発行した。

#### 【第9号】H22.9.15発行

進行する温暖化

太陽光発電 初期投資は回収できるか

環境への取り組み紹介(美容業界と温暖化防止フォーラム開催)

薪ストーブ利用者等による懇談会

協議会の紹介、国・県・市の取り組み、事業のお知らせ

#### 【第10号】H23.3.15発行

激変する四季

環境家計簿から見てきたもの

環境への取り組み紹介(薪ストーブ導入講演会、環境セミナー)

eco会社紹介(三光化成(株)東北事業部)

協議会事業のお知らせ、国・県・市の取り組み、投稿欄

### (2) 小学生を対象とした環境教育活動の実施

子どもたちが日常生活を通じて、暮らしと環境との関わりを知り、今日の環境問題を解決するために自らが何をすればよいのかを考え、行動していくことをサポートするとともに、子どもたちが環境にやさしいライフスタイルを身につけていくため、市が実施

する「エコ友チャレンジ」に参画し、テキストの編集に携わるとともに、出前授業への講師派遣を行った。

【エコ友チャレンジ講師派遣】

平成23年2月 9日（水） 室根西小学校

平成23年2月25日（金） 南小学校

（3）環境教育講師派遣事業等の実施

会員から講師として参加できる方を募り、学校や団体からの要請に応じた講師派遣を実施した。

【登録講師数】

6名

【講師派遣の実績（一部重複）】

平成22年 5月27日（木） 地球温暖化学習会（美容業生活衛生組合一関支部）

平成22年 6月 3日（木） 地球温暖化学習会（平泉町地球温暖化対策協議会）

平成22年 7月15日（木） 地球温暖化学習会（中里公民館高齢者学級）

平成22年 8月24日（火） 地球温暖化学習会（川崎公民館川の大楽校女性コース）

平成22年11月20日（土） 地球温暖化学習会（涌津小学校PTA）

平成23年 2月 9日（水） エコ友チャレンジ事業（室根西小学校）

平成23年 2月25日（金） エコ友チャレンジ事業（南小学校）

（4）新エネ・省エネ設備等の導入促進

家庭における地球温暖化対策を推進するため、広報や各種行事等での啓発活動を活用し、地域住民に対し、新エネ・省エネ設備の導入を働きかけた。

（5）図書館における地球温暖化コーナー等の設置依頼

図書館内に「地球温暖化コーナー」の設置を働きかけた。

## 2 岩手県地球温暖化対策推進計画の普及啓発活動

岩手県が平成17年に定めた岩手県地球温暖化対策地域推進計画に掲げる「8%削減のための8つの地球温暖化対策」を着実に推進するため、普及啓発活動を行った。

（1）環境家計簿の取り組み推進

県で取り組みを進めている「CO2ダイエット日記」の地域住民への普及を促進するため、岩手県地球温暖化防止活動推進センターと連携し、環境家計簿を市内全世帯へ配付していた。（平成21年9月発行eco第6号）

平成22年度は店舗兼住宅を除く21世帯を集計した。21世帯のうち、2年分を提出した16世帯の平均ではCO<sub>2</sub>の排出量は微減であったが、太陽光発電を設置した家庭では大幅な削減が図られた。（詳細は平成23年3月発行eco第10号に掲載）

なお、環境家計簿を返送する際に、図書券と個別にアドバイスを添えて送付した。

- (2) 温暖化防止いわて県民会議主催事業への参加など  
事業内容が合わなかったため、参加を見合わせた。

### 3 会員相互の情報交換、発信

会員それぞれが行っている環境保全活動等をより高めるため、会員相互の情報交換を行うとともに、会員の活動状況を市民に報告し理解を深めた。

#### (1) 地球温暖化学習会の開催

住民が地球温暖化の知識を高め、情報を共有し、活動の意欲を盛り上げるため、地球温暖化対策に関する学習会を開催した。

講師派遣事業を参照

#### (2) 会員企業の情報発信

広報紙等を活用し、情報を発信した。

#### (3) 会員の参画を促進するための取り組み

会員の豊富な知識や経験を活かし、地域の地球温暖化対策を促進するため、県温暖化・エネルギー対策課長 平井孝典 氏をお迎えし、会員を主としたセミナーを開催するとともに、3つのテーマでワークショップを開催し、それぞれのテーマに対して会員から意見をいただいた。

日 時 平成22年11月26日(金)

場 所 Point 1 (一関市大町)

参加者 30名

#### 【セミナー】

講 師 岩手県環境生活部環境企画室温暖化・エネルギー対策課長 平井孝典 氏

演 題 岩手県の温暖化防止への取り組み～新岩手県環境基本計画と一関市の部門別CO<sub>2</sub>排出量～

#### 【ワークショップ】

内 容 省エネルギーについて

新エネルギーについて

啓発活動について

### 4 地域で実践できる協働事業の計画・実施

地域における各種団体等の行事・事業に参加・協力するとともに、地域で実践できる事業を各種団体等と協働して行った。

#### (1) 地域における自然保護活動や事業への参加・協力

地域で実施される自然保護活動や各種団体等で実施される事業等に積極的に参加・協力した。

(2) 「NO!レジ袋」の展開についての研究

取り組みは行わなかった。

(3) 「いちのせきeco油田開発プロジェクト」への参画

市で実施する「いちのせきeco油田開発プロジェクト」へ参画し、使用済みてんぷら油の回収拡大を図るとともに、バイオディーゼル燃料の利用拡大を図るため、広報などにより、協議会として市民や企業にプロジェクトへの協力を働きかけた。

なお、回収量は前年度実績より約14%減少したが、使用量は約8%増加となっている。

回収量 1,717.5リットル

使用量 1,607.5リットル(市公用車4台での使用)

(4) 子ども服無料交換会への参画

取り組みは行わなかった。

(5) 薪やペレットなど木質バイオマスの有効利用のための検討

林地残材や支障木等を受け入れる体制と、それを燃料として市民に供給する体制の整備について市と連携しながら検討を進め、「いちのせき薪の会」の設立(11月)に協力した。

また、県南振興局の「地域から始める温暖化防止事業」に応募し、薪ストーブ導入講演会・薪割り体験などを開催して、木質バイオマスの利用促進・普及啓発を行った。

【薪ストーブ利用者等懇談会】

日 時 平成22年7月4日(日)

場 所 一関市滝沢地内

内 容 薪の入手方法、チェーンソーの使い方等

参加者 15名

【薪ストーブ導入講演会】

日 時 平成23年2月20日(日)

場 所 陣の里(菅原仁様宅)

講 師 県南広域振興局遠野農林振興センター林務課長 深澤光 氏

演 題 「森と暮らしを結ぶ薪利用」

参加者 50名

その他 薪割り体験、薪ストーブ導入者との懇談会を同日に開催

(6) 公共交通の利用を促進するための検討

公共交通の利用促進を図るため、市民・事業者へ公共交通を利用するメリットなどを周知するとともに、減クルマチャレンジウィーク等に参画した。

また、一関地域観光エコ・ラリー事業(県南振興局)への協力依頼について検討したが、時間的な制約等から協力できなかった。

## 5 その他協議会の目的達成のために有効な諸活動

### (1) 会員の拡大

役員会で検討を行ったが、実現できなかった。

### (2) 協議会ブースの設置による住民への周知

いちのせき市民フェスタ、すまい・まちづくりフェアなどにおいて協議会のブースを設置し周知を図った。

#### 【いちのせき市民フェスタ2010】

日 時 平成22年8月29日(日)

場 所 東口交流センター

内 容 おもちゃの病院

### (3) 行政に対する施策提言の研究

地域の地球温暖化対策を行政との協働で一層推進しようと、平成21年度に市長に提出していた施策提言書について、平成22年4月22日付け生第01009号で次のとおり回答を得た。

#### 【要望事項】

協議会事務局体制の継続

回答：引き続き生活環境課に事務局を置く

広報eco発行への補助金継続

回答：継続し補助する(平成21年度から年2回)

#### 【提言事項】

日中点灯の街路灯への対応およびLED照明の設置促進

回答：管理者に対し、状況確認・自動点滅器の修繕に努めるよう周知する

回答：市管理の防犯灯の一部をLED灯具に交換し、CO<sub>2</sub>削減に努める

太陽光発電設備への補助の創設

回答：補助要綱を定め補助を行う

木質バイオマスの積極的な利用

回答：利用者と生産者からなるバイオマスネットワーク(仮称)の設立を検討し、流通システムの構築を研究する

公共施設等への新・省エネ設備の導入

回答：小中学校などへの太陽光発電システムの設置や、新エネ・省エネ設備の導入を促進する

地球温暖化対策に関する学習の推進

回答：教育委員会等と連携し、関係団体の協力を得ながら可能な限り対応していく

(4) 地域の特徴的温暖化防止対策機器普及事業の取り組み

家庭・業務部門において、温暖化対策に効果のある機器等（薪ストーブ）を地域でまとめて導入する地域協議会の活動に対し、国から支援（事業費の3分の1、上限10万円）を受けられることができる同事業について、設置者を取りまとめ、機器の導入を促進した。

導入者の声として、単に暖房の燃料費の減だけでなく、ライフスタイルの変化（家族団欒の時間の増や、薪の火の温もりによる安らぎなど）の他の効果の声も聞かれ、温暖化対策以外の効果もあったものと思われる。

【件数・補助金額】 14件・1,400千円

**原案のとおり承認された**

認定第1号 平成22年度収支決算について

会則第11条第2項に基づき平成22年度収支決算について次のとおり認定に付する。

平成23年6月25日提出

一関地球温暖化対策地域協議会  
会長 千田 恭平

平成22年度収支決算

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	比較	説明
会費	100,000	51,000	49,000	個人会員(32名) 16,000 企業・団体会員(7社・団体) 35,000
委託料	0	114,839	114,839	県南広域振興局 114,839
補助金	697,000	572,250	124,750	一関市 572,250
負担金	0	0	0	親子自然観察会参加者負担 0
協賛金	0	0	0	オフィス古紙リサイクル一関 0
雑収入	67	12,025	11,958	預金利子 25 寄付等 12,000
繰越金	85,933	85,933	0	繰越金 85,933
合計	883,000	836,047	46,953	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	比較	説明
報償費	30,000	57,500	27,500	講演会講師謝礼 30,000 会場等借上謝礼 20,000 環境家計簿提出者への景品 7,500
旅費	49,000	6,500	42,500	講演会講師旅費 6,500
需用費	786,000	623,126	162,874	講演会・学習会等消耗品 34,854 薪ストーブ導入講演会燃料費 3,660 広報印刷費 572,250 講師等お茶代 12,362
役務費	10,000	8,150	1,850	広報 eco 印刷費振込手数料 420 薪ストーブ導入講演会保険料 1,250 講演会等案内用郵券代 6,480
使用料	5,000	2,500	2,500	会場使用料 2,500
負担金	1,000	1,000	0	いちのせき市民フェスタ会費 1,000
予備費	2,000	0	2,000	
合計	883,000	698,776	184,224	

収入済額 836,047円 - 支出済額 698,776円 = 137,271円

は翌年度に繰り越すものとする。

監査報告

平成22年度収支決算について、平成23年5月25日に監査を行った結果、正当かつ正確であることを認める。

平成23年6月25日

一関地球温暖化対策地域協議会

監事 佐々木 勝 裕

監事 佐 藤 敏 朗

原案のとおり承認された

## 議案第1号 平成23年度事業計画（案）について

会則第11条第2項に基づき平成23年度事業計画を次のとおり定める。

平成23年6月25日提出

一関地球温暖化対策地域協議会  
会長 千田 恭平

これまで当協議会の行ってきた地球温暖化対策の活動は、地域の温暖化防止に対し一定の成果を挙げてきたと考えるが、3月11日の東日本大震災がターニングポイントとなり、これまでの方向を見直す必要が生じたように感じる。震災を経験した今、「環境を保全しながら豊かさを実現する“足るを知る”」「エネルギーの自立」を目指す社会の実現に向けた活動を開始しなければならない。会則3条に定める活動項目は以下のとおりであるが、具体的活動については、逐次役員会で決定する。

### 1 地球温暖化対策の学習・教育活動の推進

市民・事業者を対象に様々な手段による情報提供を行い、意識啓発と実践活動のきっかけづくりを進めるとともに、子どもへの環境教育と環境学習機会の充実を図るための活動を推進する。

### 2 岩手県地球温暖化対策推進計画の普及啓発活動

岩手県が平成17年に定めた岩手県地球温暖化対策地域推進計画に掲げる「8%削減のための8つの地球温暖化対策」を着実に推進するため、普及啓発活動を行う。

### 3 会員相互の情報交換、発信

会員それぞれが行っている環境保全活動等をより高めるため、会員相互の情報交換を行うとともに、会員の活動状況を市民に報告し理解を深める。

### 4 地域で実践できる協働事業の計画・実施

地域における各種団体等の行事・事業に参加・協力するとともに、地域で実践できる事業を各種団体等と協働して行う。

### 5 その他協議会の目的達成のために有効な諸活動

各地域で実施されるイベント等を活用し、協議会活動の周知を図るとともに、個人会員及び企業・団体会員を積極的に募集し、会員の拡大を図る。また、地球温暖化対策に関する行政への施策の提言について検討する。

原案のとおり承認された

議案第2号 平成23年度収支予算(案)について

会則第11条第2項に基づき平成23年度収支予算を次のとおり定める。

平成23年6月25日提出

一関地球温暖化対策地域協議会  
会長 千田 恭平

平成23年度収支予算

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	比較	説明
会費	130,000	100,000	30,000	個人会員(70人) 35,000 企業・団体会員(19社・団体) 95,000
委託料	0	0	0	
補助金	697,000	697,000	0	市補助金 697,000
負担金	0	0	0	
協賛金	0	0	0	
雑収入	729	67	662	預金利子等 729
繰越金	137,271	85,933	51,338	
合計	965,000	883,000	82,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	比較	説明
報償費	60,000	30,000	30,000	講師謝礼等 60,000
旅費	50,000	49,000	1,000	環境教育講師派遣等事業 20,000 講師旅費 30,000
需用費	782,000	786,000	4,000	消耗品費 75,000 広報印刷費 697,000 講師等お茶代 10,000
役務費	10,000	10,000	0	会議資料発送代 10,000
使用料	60,000	5,000	55,000	会場使用料・映像使用料 60,000
負担金	1,000	1,000	0	いちのせき市民フェスタ会費 1,000
予備費	2,000	2,000	0	
合計	965,000	883,000	82,000	

項目間の流用は、役員会に一任する。

原案のとおり承認された

議案第3号 役員を選出について

会則第8条第1項に基づき次の役員を選出を求める。

平成23年6月25日提出

一関地球温暖化対策地域協議会  
会 長 千 田 恭 平

1. 会長（1名）

千 田 恭 平（千厩）

2. 監事（2名）

藤 江 元（川崎）

佐 藤 敏 朗（一関）

提案のとおり選出された

議案第4号 役員の承認について

会則第8条第2項に基づき次の役員の承認を求める。

平成23年6月25日提出

一関地球温暖化対策地域協議会  
会長 千田 恭平

1. 副会長（若干名）

薄 井 信 次（一関）

徳 谷 喜久子（一関）

菅 原 佐喜雄（千厩）

2. 事務局長（1名）

佐々木 勝 裕（花泉）

提案のとおり承認された

## 一関地球温暖化対策地域協議会会則

(名称)

第1条 本会は一関地球温暖化対策地域協議会(略称 I E L)と称する。(以下「協議会」という。)

(目的)

第2条 協議会は住民、事業者、行政が地域レベルで連携し協力しながら、健全で恵み豊かな地球環境の「保全と創造」を基本理念に具体的な地球温暖化防止活動について、各主体が適切な役割を担い、自主的かつ積極的に継続して環境対策に取り組むことを目的とする。

(活動)

第3条 協議会は次に掲げる活動を行う。

- (1) 地球温暖化対策の学習・教育活動の推進
- (2) 岩手県地球温暖化対策推進計画の普及啓発活動
- (3) 会員相互の情報交換、発信
- (4) 地域で実践できる協働事業の計画・実施
- (5) その他協議会の目的達成のために有効な諸活動

(組織)

第4条 協議会は第2条に定めた目的に賛同する個人、法人、団体等(以下「会員」という。)をもって構成する。

(入会)

第5条 協議会に入会しようとする者は、別に定める入会申込書を会長に提出する。

2 協議会は、前項の入会申し込みがあった場合には、正当な理由なくこれを拒んではならない。

(退会)

第6条 会員が次の各号の一に該当する場合には退会したものとする。

- (1) 会員から別に定める退会届が会長に提出されたとき。
- (2) 正当な理由なく第12条に規定する会費を1年以上納入しないとき。
- (3) 会員が死亡又は解散したとき。

(役員)

第7条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 監事 2名
- (4) 運営委員
- (5) 事務局長 1名

2 協議会に顧問を置くことができる。顧問は会長の諮問に応え会議に出席し意見を述べることができる。

(役員を選出及び任期)

第8条 会長及び監事は、会員の互選により総会において選出する。

- 2 副会長及び事務局長は、会長の指名によって総会の承認を得て選出する。
- 3 運営委員は会長が指名する。
- 4 役員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。
- 5 補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

(役員の職務)

第9条 会長は協議会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代行する。
- 3 監事は、会計の監査を行う。
- 4 役員は役員会議に出席し、第3条に定めた活動について協議する。
- 5 事務局長は協議会の日常業務を統括処理する。

(役員の報酬)

第10条 役員は無報酬とする。

(会議)

第11条 会議は総会と役員会議とする。

- 2 総会は年1回及び必要に応じ、会長が召集し、会則の改廃及び役員の選任、事業報告及び収支決算報告の承認、事業計画及び収支予算の承認、活動計画等について決定する。
- 3 役員会議は必要に応じ随時開催し、第3条に定めた活動について協議する。
- 4 会議の議長は会長が務める。
- 5 必要に応じ、専門委員会を置くことができる

(経費)

第12条 協議会に必要な経費は、会費、負担金、支援金及びその他の収入をもってこれに充てる。

ただし、会費にあっては次に掲げる額とする。

- (1) 個人会員 年会費 500円
  - (2) 企業、団体(非営利団体と認められる団体を除く。)会員 年会費一口 5,000円
- (会計年度)

第13条 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第14条 協議会の事務を処理するため、事務局を置き、事務局長のほか職員を置くことができる。

- 2 事務局は当面一関市市民環境部生活環境課内に置く。

(委任)

第15条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は別に定める。

附則

この会則は平成19年3月22日から施行する

附則(平成19年10月9日改正)

この会則は、平成19年10月9日から施行する

附則(平成22年5月16日改正)

この会則は、平成22年5月16日から施行する

## 一関地球温暖化対策地域協議会 役員名簿

(平成23年4月1日現在)

	役員名	氏 名	個人・団体	団体推薦の場合 (法人・団体名)
1	会 長	ちだ きょうへい 千田 恭平	団体推薦	弓手川結いネットワーク
2	副 会 長	うすい しんじ 薄井 信次	個 人	
3	事務局長	やました まさじ 山下 政治	個 人	
4	監 事	ささき かつひろ 佐々木 勝裕	個 人	
5	監 事	さとう としろう 佐藤 敏朗	個 人	
6	運営委員	いわぶち せいぎ 岩渕 正義	団体推薦	NPO 法人 北上川サポート協会
7	運営委員	ふじえ はじめ 藤江 元	団体推薦	NPO 法人 北上川サポート協会
8	運営委員	おの ひとし 小野 仁志	団体推薦	いちのせき市民活動促進会議 インアーチ
9	運営委員	さとう きよただ 佐藤 清忠	団体推薦	一関工業高等専門学校
10	運営委員	さとう こうき 佐藤 暁信	団体推薦	一関商工会議所
11	運営委員	ちば かつひこ 千葉 勝彦	団体推薦	(有)大東交通サービス
12	運営委員	たかはし としみ 高橋 利巳	団体推薦	NPO 法人グリーンハート
13	運営委員	おのでら もとみ 小野寺 元美	団体推薦	東北電力(株)一関営業所
14	運営委員	おのでら みつのり 小野寺 光徳	団体推薦	三光化成(株)東北事業部
15	運営委員	すがわら さきお 菅原 佐喜雄	個 人	
16	運営委員	おおとも たかお 大友 孝夫	個 人	
17	運営委員	とくだに きくこ 徳谷 喜久子	個 人	
18	運営委員	あらい つぎお 荒井 次男	個 人	